

事業戦略に必要な 15年後の技術予測

未来の技術が社会とビジネスに与えるインパクトを包括的に把握する

セミナーのねらい

自社のビジネスにインパクトを与える、技術の最先端のトレンドを「具体的かつ本質的に説明」し、こうした技術の変化がさまざまな産業の未来をどう変えていくか、また企業はどう対処すべきかを「包括的に解説」します。

人工知能(AI)やロボット、また自動運転や電気自動車、といった新しい技術は、今後、情報通信業界はもとより、自動車・化学・機械といった製造業、また小売業などのサービス業、医療やエネルギーといった幅広い業界を、そして社会を、根本的に変えていきます。これら業界の15年後の姿は、今とは全く異なった姿になるはずです。

想像以上の速さで変化する未来の中で勝ち残るためには、これからの技術の大きなトレンドを、まずは全体像をもって理解し、そして自社の戦略を転換していかなければなりません。

テクノロジーの進化が事業に及ぼす影響と将来の可能性を理解・整理し、これからの戦略に生かしたいとお考えの、企画、営業、マーケティング関連部署や経営企画部門などの方が主な受講対象です。

河瀬 誠 氏

エムケー・アンド・アソシエイツ社長

東京大学工学部計数工学科卒業。ポストン大学経営大学院理学修士および経営学修士(MBA)修了。A.T.カーニーにて金融・通信業界のコンサルティングを担当後、ソフトバンク・グループにて新規事業開発を担当。コンサルティング会社ICMGを経て、現職。著書に『経営戦略ワークブック』『戦略思考コンプリートブック』『新事業開発スタートブック』『海外戦略ワークブック』(以上、日本実業出版社)『戦略思考のすすめ』(講談社現代新書)『マンガでやさしくわかる問題解決』『課題解決のレシピ』(日本能率協会)などがある。



プログラム

- 「断絶」の未来:今までの「常識」を捨てる
- 人口動態と次の成長国:巨大な市場が誕生する
- デジタルのインパクト:すべてを破壊する原動力
- 荒波の中の小売・物流・金融業:新興企業の破壊力
- モノづくりの未来:日本の強みがなくなる
- エネルギーの未来:無料となるエネルギー
- 自動車産業の未来:日本最大の産業が消える
- デジタル化する生命:100年ライフが当然に
- これからの主要産業:豊かな未来をつくる新産業
- これからの組織と社会:デジタル化する組織と社会
- 変化に対応するための戦略転換:破壊と創造を続ける者のみ生き残る

日時

2020年1月16日(木)
13:00 ~ 17:00

会場

早稲田大学 日本橋キャンパス

受講料

35,200円(税込み)

対象者

マネージャー、リーダー、経営者、経営幹部

レベル

基礎、実践